報道機関に依頼する事項に〇をつけてください

①実施する事業の紹介　②催事等の参加者募集　③催事等の当日取材

報道取材情報（沼津市）

令和元年 12 月 16 日（月）発表

名 称 等	中心市街地まちづくり戦略シンポジウムを開催します
実施日時	令和元年 12 月 23 日（月曜日）　17 時 30 分～20 時 00 分
場　　所	プラサヴェルデ 3 階　コンベンションホール B
担　　当	都市計画部　まちづくり政策課
	直通　０５５－９３４－４７６０　　内線　２５７４

１　内　容

沼津駅周辺総合整備事業を契機に、沼津駅周辺の市街地をヒト中心の魅力ある場所へと再生し、多くの市民や来訪者が集い、交流し、住まい、回遊する都市の顔として再構築していくために、これまでに多様な関係者の皆さまと「沼津市中心市街地まちづくり戦略」の策定を進めてきました。

今回、沼津駅周辺総合整備事業が動き出すタイミングで、市民の皆さまにこの戦略を説明するとともに、今後の沼津駅周辺のまちづくりについて一緒に考える場とするため、シンポジウムを開催します。

２　プログラム

開会（挨拶）：賴重 秀一（沼津市長）

第一部：基調講演

「地方都市におけるまちづくりのあり方」岸井 隆幸（日本大学特任教授）

第二部：「沼津市中心市街地まちづくり戦略（案）」の説明

第三部：パネルディスカッション

テーマ「ヒト中心のまちづくり」

コーディネーター：岸井 隆幸

パ ネ リ ス ト：小松 浩二（沼津あげつち商店街振興組合　理事長）

大木 真実（NUMAZU DESIGN CENTER　主宰）

土屋 修　（UR 都市機構　統括役）

新屋 千樹（沼津市副市長）

３　参　加

17 時 00 分から入場可能です。

事前申込は不要ですので、直接会場にお越しください。（参加費無料）

４　取　材

会場は撮影可能です。会場前で受付し、開始時間の 5 分前までに入場してください。

※沼津市中心市街地まちづくり戦略（案）にて示された沼津駅南口周辺の将来イメージ

中心市街地まちづくり戦略シンポジウム

ー沼津駅周辺総合整備事業とともに進める駅周辺のまちづくりー

● 開催日時

12/23㈪

時間：17:30～20:00（開場 17:00）

場所：プラサヴェルデ ３階
コンベンションホール B

定員：２００名（参加費無料・事前申込不要）

● 主催

沼津市

● 問合せ先

沼津市都市計画部 まちづくり政策課
都市計画係
E-Mail : mati-seisaku@city.numazu.lg.jp
ＴＥＬ　: 055-934-4760

● プログラム

第一部：基調講演

地方都市における
まちづくりのあり方

岸井　隆幸
日本大学特任教授

第二部：沼津市より

「沼津市中心市街地まちづくり戦略(案)」の説明

第三部：パネルディスカッション

テーマ：「ヒト中心のまちづくり」

コーディネーター：岸井隆幸

パネリスト：

小松　浩二
沼津あげつち商店街理事長
レーンスケープ代表理事

大木　真実
NUMAZU DESIGN CENTER 主宰

土屋　修
UR 都市機構　統括役

新屋　千樹
沼津市　副市長

中心市街地まちづくり戦略シンポジウム

ー沼津駅周辺総合整備事業とともに進める駅周辺のまちづくりー

本市のまちづくりは、いよいよ本格的に大きく動き出します。

基幹的な大規模事業の多くが、今後10～15年で形を現し、本市の都市骨格が形成されていきます。とりわけ、市の中心部で実施される沼津駅周辺総合整備事業は、交通渋滞の解消や南北市街地の一体化により、沼津駅周辺の回遊性が向上します。また、鉄道跡地や高架下空間が新たに誕生し、これらを活用した新たな拠点整備が可能となることから、中心市街地のまちづくりにおける大きなチャンスとなります。

これをきっかけに、沼津駅周辺の市街地をヒト中心の魅力ある場所へと再生したいと考えており、これまでに多様な関係者の皆様と「沼津市中心市街地まちづくり戦略」の策定を進めてきました。

今回のシンポジウムは、沼津駅周辺総合整備事業が動き出すタイミングで、市民の皆様にこの戦略を説明するとともに、今後のまちづくりについて一緒に考える場としたいと思います。

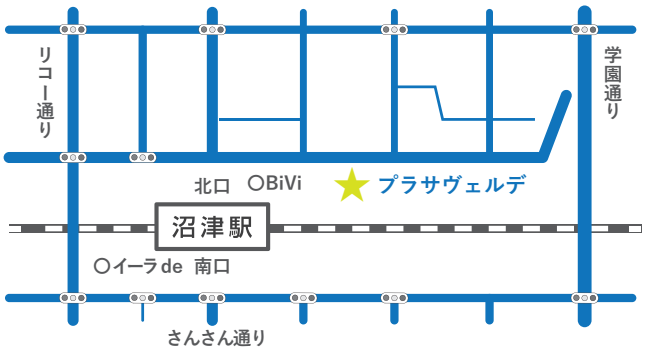
● 基調講演

岸井 隆幸 … 日本大学特任教授

1953年神戸市生まれ。75年東京大学工学部都市工学科卒、77年同大学院修士課程修了。博士（工学）。77年建設省入省、92年日本大学へ、2017 年退職。
2017年（一財）計量計画研究所代表理事、2018年日大理工学部特任教授。日本都市計画学会会長・国土交通省社会資本整備審議会委員・環境省中央環境審議会委員等を歴任。
沼津市中心市街地まちづくり戦略会議にて、座長を務める。

● 会場

プラサヴェルデ３階・コンベンションホール B



● パネルディスカッション

小松　浩二 … 沼津あげつち商店街振興組合理事長
Refs 代表
一般社団法人レーンスケープ 代表理事

1979年静岡県生まれ。学生時代、1年間休学し、ユーラシア横断をビデオカメラを持ちながら29カ国旅をする。卒業後食品会社に5年間務め、バイヤー業等に携わった後、一年間カナディアンロッキーでアウトドアを学ぶ。帰国後の開業準備の半年間は生産者をまわり農作業の手伝いや話を聞き下地づくりをしREFSを始める。つくる人と食べる人の架け橋になるよう日々畑に通い野菜を通して食卓が笑顔になることを目指している。

大木　真実 … グラフィックデザイナー
NUMAZU DESIGN CENTER 主宰

1979年大阪府生まれ。大阪芸術大学デザイン学科卒業後、都内のデザイン会社・広告代理店などでデザイン経験を積み、独立。沼津へ嫁ぐ。子育てをしながら仕事をしたいと思い、子供の通学路にある新仲見世商店街に、グラフィックデザイナーのためのシェアオフィス「NUMAZU DESIGN CENTER」をオープン。また、まちの隙間空間を会場にした移動式ミニシアター「スキマcinema」を主宰。

土屋　修 … UR 都市機構　統括役

1959年神奈川県生まれ。84年筑波大学大学院修了。84年旧住宅・都市整備公団に入社。東京都心支社、千葉地域支社などでﾆｭｰﾀｳﾝ業務や都市再生業務の現場のﾁｰﾑﾘｰﾀﾞｰを勤め、2015年に都市再生業務部長、18年に現職の統括役に就任。地方都市再生業務を統括し、地方都市のまちづくり支援を使命に全国行脚。全国のまちを訪れる際は、各地の銘菓チェックも欠かさない。

新屋　千樹 … 沼津市副市長

1971年生まれ。1996年建設省（現国交省）入職。大学時代は土木専攻であったが建築の講義を受けるなど、景観やまちづくりに対する思い入れが深く、2017年から沼津市副市長として、念願の地方自治体におけるまちづくりに従事。将来のまちを見据えた戦略策定に着手するなど、活動は多岐に渡る。沼津のおいしい店の開拓に勤しんでいる。